

## 令和6年度第1回運営協議会議事録

1 日時：令和6年6月6日（木）16：00～16：55

場所：視聴覚室

出席者：学校運営協議会委員8名 本校教職員24名

### 2 議事録

① 開会 副校長より

② 校長挨拶

学校概要・学校目標・職場環境などについて

③ 各部会報告

定時教頭 【生徒支援・外国支援部会】

3課程における サポートドックについて。アンケートだけではなく、その後のフォローについて話し合った。

通信教頭 【キャリア支援部会】

保護者進路説明会の参加率が多かった。湘北短大との高大連携（SDGs等）、進学における奨学金について、進路が決まっていない生徒へのフォローについて話し合った。

全日教頭 【授業環境開発整備部会】

1人1台端末の利用について、小中学校では利用できているが、高校での使用率が高くない。どのように使うかが大切であることを話し合った。

④ 副校長より スクールポリシーの変更点・昨年度学校評価報告書の実施結果等についての概要説明

⑤ 補足説明

全日制学校管理グループ 全日制学校評価報告書（目標設定）についての補足

定時制学校管理チーム 定時制学校評価報告書（目標設定）についての補足

通信制学校管理グループ 通信制学校評価報告書（目標設定）についての補足

ここ数年入学者数が増加、ミスマッチを防ぐための説明会の工夫。

⑥ 指導助言

各委員から次の指導助言があった。

- ・学ぶ楽しさがキーワード。行事を主体的に運営させる工夫も重要。授業がわからないと楽しくなくなる。安心安全な環境であることが生徒の学びにとって大切である。
- ・大人との関係性が薄れてきている現状において、サポートドックがよい影響を与えるように活用していくとよい。
- ・教員の生徒への指導・支援が良い方向に機能している。
- ・交通安全教育の必要性がある。
- ・定時制の地域清掃について、地域と繋がっている感じが見られなかった。地域のスケジュールに合わせた日程調整をしたら如何か。
- ・全日制の体育祭の雰囲気良かった。もっと保護者も関わられるようにしたいと思う。
- ・中学校では主体的な活動について意識して教育し、高校に繋げていきたい。学ぶ大切さ学ぶ楽しさは大切なキーワードである。

⑦ 講評（委員より）

自信がもてない生徒や日々不安を抱えながら生活している生徒対応の状況を把握しながら対応している教員の状況を知れた。SOSを発信することが難しい生徒もいるので、信頼感や安心感をもたせて励ましていくことが重要である。コロナなどを経験して、厳しい時代を生きてきた生徒を支えるための対策を続けてほしい。

⑧ 校長挨拶

⑨ 閉会（副校長）